

「ちよだリテラシー教育」の推進

1 背景

SNS等の普及により、インターネット上で誰もが簡単に自己発信ができ、その情報が簡単に入手できる社会となった。こうした社会の中では、自分の考えをしっかりとちよながら情報を読み解き、判断し、周囲に流されることなく行動すること、そして現実社会における人と人との触れ合いの中で自分を見つめ直すことが重要である。
(千代田区子育て・教育ビジョンより)

育成する力

2 ちよだリテラシー教育について

リテラシーとは、特定の分野に関する知識や理解力、その知識を活用する能力のことであり、ちよだリテラシー教育では、特に「メディアリテラシー」を中心に育成を図っていく。「メディアリテラシー」とは、メディアから得られた情報を批判的に分析し、評価し、適切に活用する能力のことである。具体的には、テレビ、新聞、インターネットなどのメディアが伝える情報の真偽を見極め、偏りや誇張を理解し、情報を正確に解釈する力のことである。

目指すべき子どもたちの姿

情報を読み解き
自己の信念に従って
行動ができる人
(千代田区子育て・教育ビジョンより)

学校での取組

- (1) 国語科を中心とした言語能力を育む指導の充実
- (2) 読書活動の充実
- (3) 資料やデータの見方・活用における指導の充実
- (4) 情報モラル教育の充実
- (5) AIなど新たな技術の体験・活用

令和7年度「ちよだリテラシー教育」における教育委員会及び学校の取組

① 目指す姿、育成する力、学校での取組を可視化



- 教育課程届出説明会にて説明
- 各学校が教育課程に記載
- 校園長会、副校園長会、各種研修等で周知

② メディアリテラシーに関する資料を整理・作成

情報モラルを含む情報活用能力の抜本的向上と
メディアリテラシーの育成強化を図るための資料

令和7年5月
千代田区教育委員会

- 国語科の年間指導計画
- 事例で学ぶNetモラル
- 企業等による出前授業
- NHK for School
- GIGAワークブックとうきょう 等を掲載

③ 管理職向け研修(5/7)

④ 児童・生徒向け実態調査(5月末)

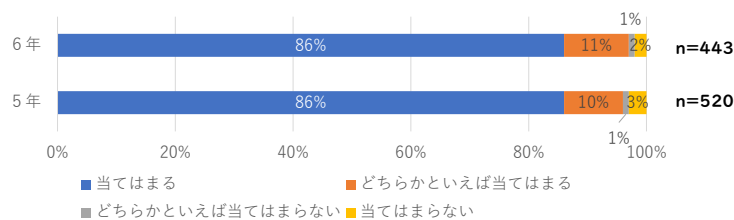
⑤ 各学校の「ちよだスマートスクールの日」での授業公開、講演会等

⑥ 各学校独自の取組



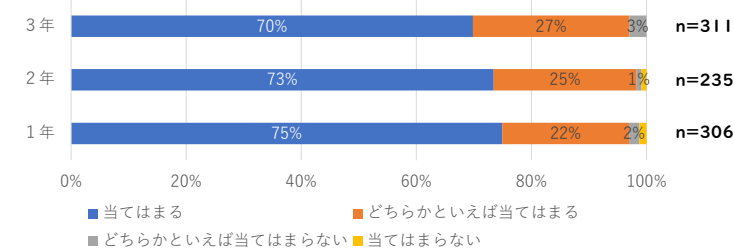
1. ネット上で発信するときに、相手を傷つけないための注意点を考えることができる。

小学校



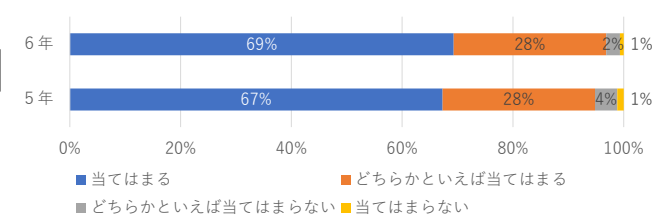
1. オンラインでのコミュニケーションを図る際、適切な発信を心がけることができる。

中・中等

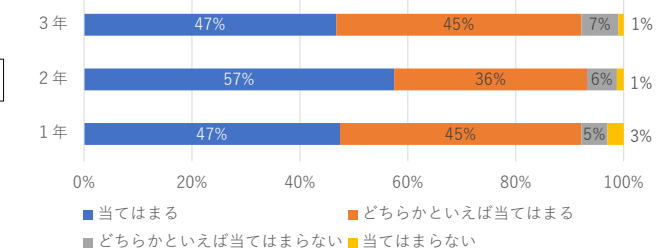


2. 自分の行動が周囲にどのような影響を与えるか考え、迷惑をかけないように判断することができる。

小学校



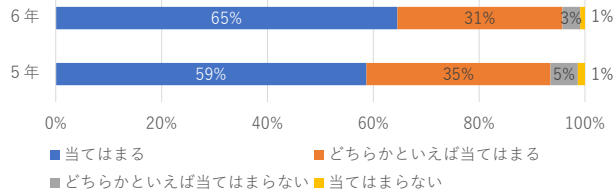
中・中等



類似情報を
比較する力

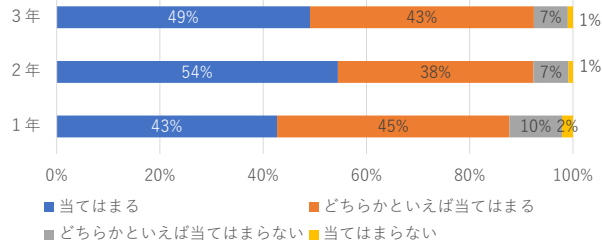
3.複数の方法を組み合わせて、どちらがより信頼できる情報かを考えることができる。

小学校



3.複数の情報源を比較し、それぞれの特徴や信頼性を分析することができる。

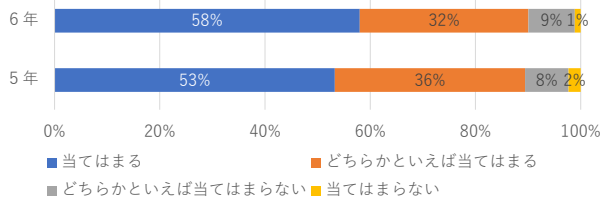
中・中等



事実と意見を
区別する力

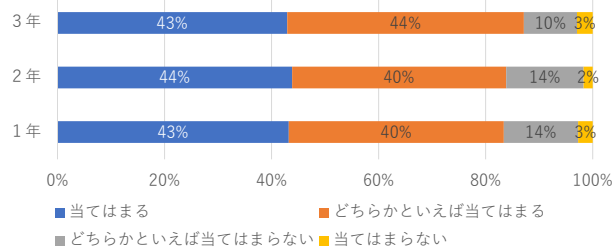
5.「事実」と「自分の考え」に分けて文章を書くことができる。

小学校



5.ニュースや記事を読んだとき、事実と意見を正しく分けながら、自分の考えを書くことができる。

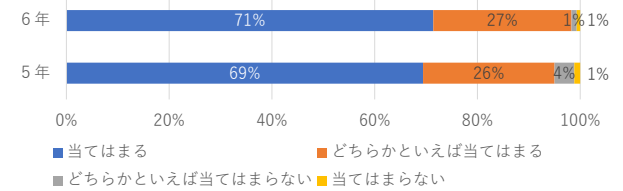
中・中等



類似情報を
比較する力

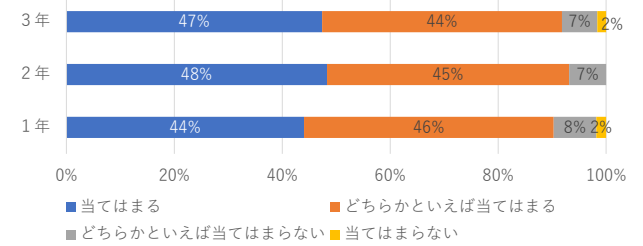
4.いくつかの意見を比べて、自分が賛成できるものを選ぶことができる。

小学校



4.異なる視点の意見を比較し、それらの背景や論拠を分析しながら、自分の立場を整理できる。

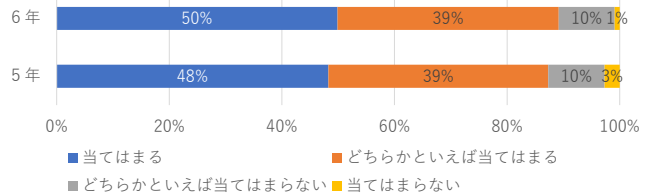
中・中等



事実と意見を
区別する力

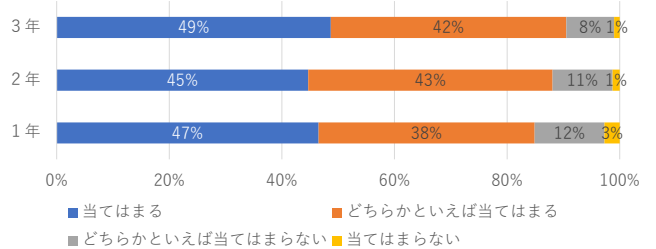
6.ニュースや記事を読んで、どこまでが事実でどれが意見かを見つけることができる。

小学校



6.ニュースや記事の中で、客観的事実と解説・意見を区別することができる。

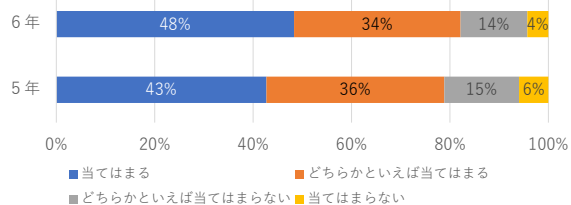
中・中等



批判的に
読み解く力

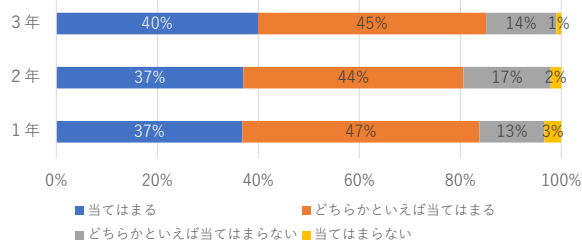
7. ニュースや記事などの情報を簡単に信じず、疑いながら読むことができる。

小学校



7. 映像作品や報道がどのようなメッセージを伝えているかを批判的に考察することができる。

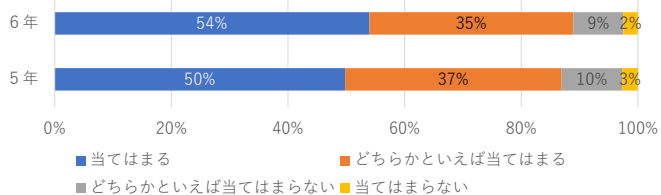
中・中等



発信者の意図を
考える力

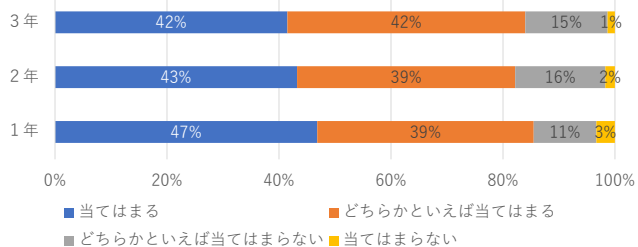
9. 作者や筆者、発表者の考えや意図を考えながら読んだり聞いたりすることができる。

小学校



9. 本や映像作品など、作者の意図やねらいを考えながら読んだり視聴したりすることができる。

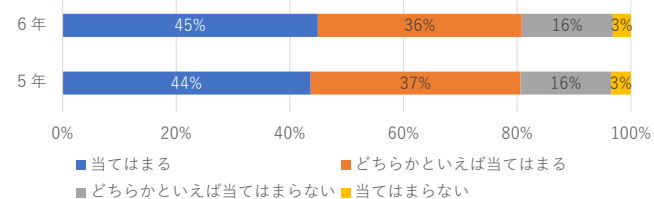
中・中等



批判的に
読み解く力

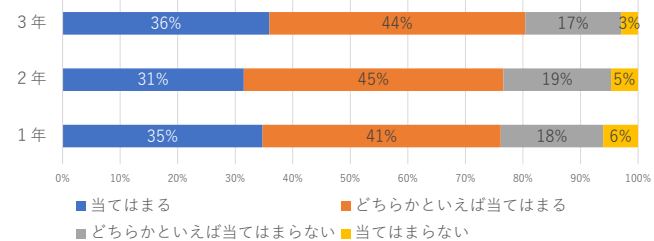
8. 他者の主張や考えなどに触れたときに、矛盾点があれば指摘することができる。

小学校



8. 本や記事の論点を整理し、問題点や矛盾点を指摘することができる。

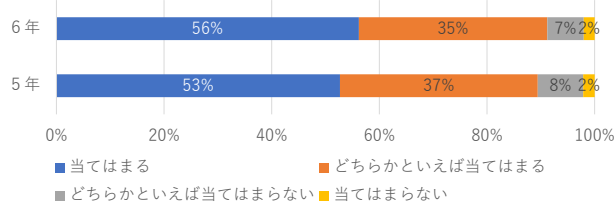
中・中等



発信者の意図を
考える力

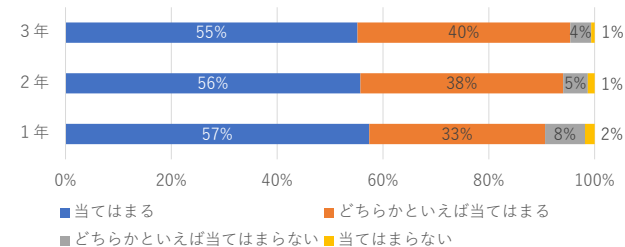
10. 同じ出来事でも発信者の立場によって伝え方が違うことを考えることができる。

小学校



10. ニュースや記事、人の話は、発信者の立場によって伝え方が違うことを考えることができる。

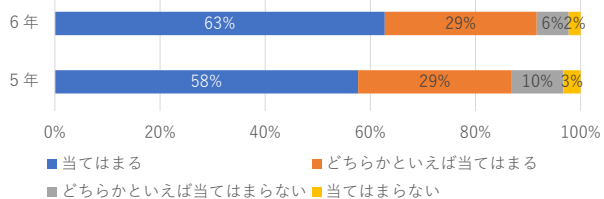
中・中等





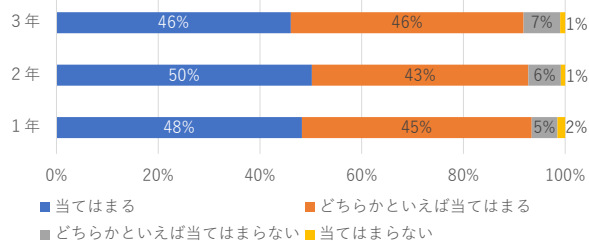
11. インターネットの情報を正しいかどうか確認することができる。

小学校



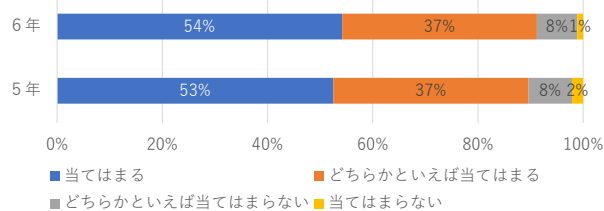
11. インターネットから信頼できる情報を選ぶことができる。

中・中等



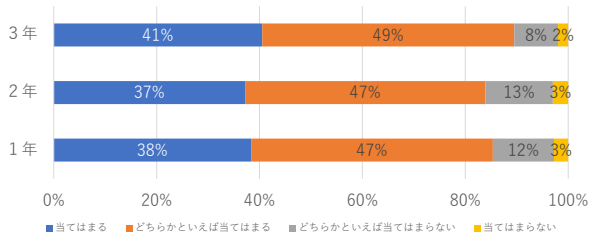
13. 自分の意見を他の人に説明するときに、そう考えた理由もしっかり伝えることができる。

小学校



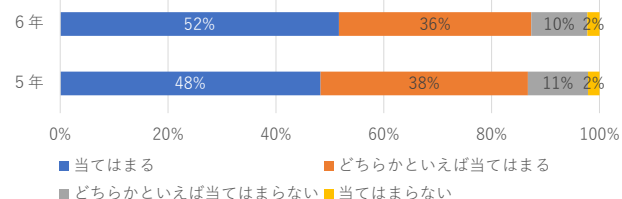
13. 自分の意見を論理的に整理し、他者に根拠を示しながら伝えることができる。

中・中等



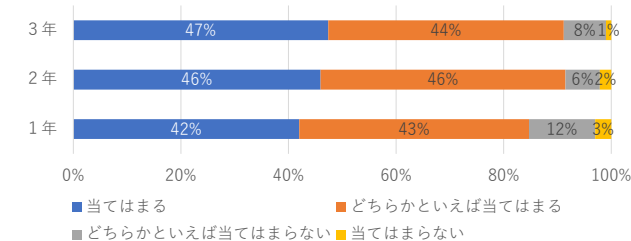
12. 調べた情報の出典を確認し、信頼性を考えることができる。

小学校



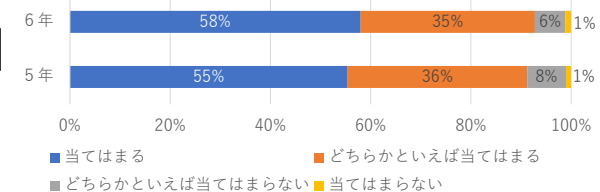
12. 情報の発信元の違いを分析し、それぞれの信頼性について考えることができる。

中・中等



14. 他の人の意見を聞いて、それをもとに新しい考えをもつことができる。

小学校



14. 意見をもった後も、新たな情報を踏まえて柔軟に考えを見直すことができる。

中・中等

